

神戸観光局 NEWS LETTER vol.19 (2023.6.8)

CONTENTS

- P.1 神戸観光局全体で関西初の国際会議をサポート
- P.2 「インフィオラータこうべ2023」「須磨大茶会」4年ぶり開催
- P.3 兵庫デスティネーションキャンペーン、神戸ツアー販売開始
- P.4 牧野富太郎関連事業盛り上がり、ナイトタイムを盛り上げる公民共創事業者募集
- P.5 宮崎観光プロモーション、神戸ジャズ100周年記念事業
- P.6 インバウンド戦略、台湾向けPV完成
- P.7 フィルムオフィス通信 ～六甲山や白水峡がロケ地に～
- P.8 神戸空港駅おもてなしメッセージ掲出
- P.9 神戸港オリエンテーション、カッターレース開催
- P.10 神戸まつり「港の行事」開催、今後の港関連イベント
- P.11 クルーズ客船運航情報
- P.12 「広報」「マーケティング」の私たちが皆様に情報を届けます



神戸観光局全体で関西初の国際会議をサポート・おもてなし

アジア太平洋地域内外の空港・空港関係者、約400名が神戸に会した国際会議

関西初となる国際会議「第18回ACIアジア太平洋地域総会」が5月16日（火）～5月18日（木）に神戸で開催されました。アジア太平洋地域内外の空港・航空関係者や関連業界の専門家約400人が一堂に会し、参加者はコロナ禍後での各国空港運営の在り方や各空港間での対応事例の共有の必要性、検疫システムの世界共通化などについて意見交換。今後のより活発な空港運営について議論が交わされました。地元関係者は参加者に向けて神戸空港国際化や2025年大阪・関西万博への期待感をアピールしました。

神戸観光局・神戸コンベンションビューローでは、この会議の開催を全面サポート。円滑な会議運営のための会場提案のほか、神戸ビーフの実食や有馬温泉足湯、お茶の体験コーナーのアレンジ、さらに会議期間中は会場内に観光案内ブースを設置しました。

また、コロナで制限されていたアフターMICEプログラムなどもようやく実施できる状況になり、会議終了後には神戸おもてなしツアーを実施。当日は観光局スタッフが各国からの参加者を案内しました。新緑の六甲山でのアクティビティや海外の方に特に人気の高い神戸ビーフランチを盛り込んだツアーは、予約開始時から人気のコースとなりすぐに満席に。ツアー後には、すべての参加者から「素晴らしい」「とても良い」とのコメントをいただきました。

こういったタイミングでの空港関連の国際会議はメディアの関心も高く、NHKの生中継や神戸新聞での連日の掲載をはじめ、多くのメディアで報道されました。

【神戸ツアー参加者からのコメント抜粋】

「（神社で）とても美しい文化を経験した」「肉、酒、シェフどれも素晴らしい！皆におすすめる！」「人生の中で食べたビーフの中で一番！」「素晴らしい経験とおもてなしを受けた。また家族旅行で戻ってくる！」「神戸は初めてだが、とても清潔で快適に過ごせる街。友人にもおすすめる」「リラックスして過ごせる」「もう一度同じコースに行きたい」などのコメントが。中には「神戸が気に入ったので、予定を数日延長して滞在し、街を楽しんでいる」と連絡くれた参加者もいました。



シルバーボランティアの皆さんにお手伝いいただき、お茶体験コーナーを会場内に設置



生田神社での特別祈禱の様子。「感動した」「神道のことを知らなかったが素晴らしい有益な時間」と感想も



神戸ビーフの登場に大盛り上がり。肉に合う灘の酒とともに提供し「エクセレント！」の声があちこちで

【ツアー内容】

六甲山上でのアクティビティ→六甲ケーブルで下山→神戸ビーフランチ→生田神社参拝→英語落語体験

神戸の春の風物詩「インフィオラータこうべ2023」が開催

今年は4会場で開催。来場者数は4年ぶりに30万人越えを記録！

道路や広場にチューリップの花びらなどで絵模様を描き鑑賞するイベント「インフィオラータこうべ」。今年25回目を迎えた神戸の春の風物詩は、GWを中心に市内4会場（去年は3会場）で開催され、来場者数は36万人とコロナ前の水準まで戻りました。今年の北野坂会場のテーマは「神戸のジャズ、100周年」。ジャズにちなんだ8枚の花絵がチューリップ28万本の花びらで描かれた会場ではジャズライブも催され、多くの来場者で賑わいました。

【開催期間】

- ・元町あなもん：4月22日（土）・23日（日）
- ・北神戸：4月29日（土・祝）・30日（日）
- ・北野坂：5月3日（水・祝）～5日（金・祝）
- ・名谷駅前：5月5日（金・祝）～7日（日）



北野坂会場の花絵



会場内でのジャズライブ

「須磨大茶会」が4年ぶりに開催

普段着で気軽に参加できるお茶会「須磨大茶会」。前売券完売で延べ734人参加

茶道の心得が乏しくとも誰でも気軽に参加できる“市民茶会”を目指した「須磨大茶会」が、新緑の香る4月29日（土）に須磨寺を中心に開催されました。

コロナ対策として人数・時間を制限しての実施となりましたが、4年ぶりの開催への期待も高く、前売券は完売しました。参加者の方々には「源平ゆかりの地」須磨寺周辺の歴史ある景観とともに、お茶を楽しんでいただきました。

【第39回 須磨大茶会】

- ◆日 時：4月29日（土・祝）
- ◆場 所：大本山須磨寺、須磨温泉寿楼
- ◆料 金：2,500円
- ◆席 主：須磨寺本坊席（御座敷）裏千家 淡交会神戸第一支部
寿楼席（イス席）表千家 同門会兵庫県支部



須磨寺本坊席



寿楼席

同時開催行事



【一絃須磨琴演奏会】

一絃琴（須磨琴）は、1枚の板の上に一本の絃を張っただけの極めて簡単素朴な楽器であり、板琴や一つ緒の琴と呼ばれることもあります。清華で素朴なその音色を楽しむ演奏会も、大茶会と同時に開催されました。

演 奏：須磨琴保存会（兵庫県無形文化財指定／神戸市文化賞受賞）

兵庫デスティネーションキャンペーン、神戸ツアー販売開始

神戸観光局オリジナルの特別プログラムを販売します！ 6月1日（木）から

兵庫デスティネーションキャンペーン推進協議会とJRグループが開催する「兵庫デスティネーションキャンペーン」。「兵庫テロワール旅 ー私の感動、その先へ。ー」というテーマで、7月1日（土）から9月30日（土）まで開催が予定されています。



「テロワール」とは「土地の個性」を意味する言葉。兵庫五国（摂津・播磨・丹波・但馬・淡路）の風土に育まれた「食」や、歴史・文化・産業に根差した本物の「体験」が味わえる、質を重視したコンテンツを各地が用意し、全国からのお客様をお迎えします。

神戸観光局でもこの期間に合わせ、特別な体験プログラムを用意し、神戸の魅力を発信していきます。

○特別体験プログラム

(1) 豚饅頭発祥の地「老祥記」での豚まんづくり体験

南京町の名店「老祥記」で、豚まんづくりを体験。職人の技や伝統に触れる特別なプログラムです。4代目店主・曹さんから、南京町やお店の歴史にまつわるお話が聞くことができるのも、この企画ならではの魅力。



老祥記



体験イメージ

(2) 風見鶏の館&萌黄の館バックヤードツアー

北野異人館街を代表する、「風見鶏の館」と「萌黄の館」の裏側に潜入できるバックヤードツアー。ガイドを受けながら、普段は入れない部屋の見学もできる特別な企画です。



風見鶏の館



萌黄の館

(3) 鉄板焼で兵庫五国の食を愉しむ

「神戸ビーフ 兵庫テロワールコース&ソラフネ神戸」神戸ポートピアホテルの直営レストラン 鉄板焼「但馬」で、神戸ビーフと兵庫五国の食材を取り入れた特別メニューを用意。神戸ビーフのルーツを聞きながら食事を楽しんだ後は、屋上テラスから神戸の絶景を楽しんでいただきます。



鉄板焼「但馬」

(4) 神戸北野異人館 風見鶏の館&ラインの館 ナイトビューツアー

神戸北野異人館「風見鶏の館&ラインの館」をセットで閉館後に巡るナイトビューツアーは初めての企画！風見鶏の館では、非公開の屋根裏部屋から神戸の夜景を楽しめる、特別な体験を用意しています。



風見鶏の館ライトアップ

(5) 神戸北野ホテルで楽しむサスティナブルランチ

神戸北野ホテルのフレンチレストラン「アッシュ」で、兵庫県産の未利用魚（サイズや形が不揃いで価格が付きにくい魚介）の可能性を引き出すSDGsメニューを、ホテルスタッフの解説とともに、堪能いただきます。



総料理長・総支配人山口浩シェフ

(6) Terroir de Kobe 灘の日本酒と音楽の宴 ディナーショー

ノーベル賞公式行事等の国際的なレセプション提供酒に選ばれた銘酒「福寿」をはじめ、5種類の酒と、神戸酒心館「蔵の料亭さかばやし」の特別会席を用意。また、明治時代に旧居留地で開催された初期の西洋クラシックコンサートが再現された演奏とトークショーをお楽しみいただけます。



神戸酒心館 蔵の料亭さかばやし 料理イメージ

【詳細はこちら（予約サイト）】 <https://hyogodckobe.book.ntmg.com/>

今話題の神戸ゆかりの植物学者 牧野富太郎博士の関連事業を展開

NHK連続テレビ小説「らんまん」の主人公のモデルとなっている牧野富太郎博士は、かつて神戸にあった池長植物研究所の所長として市内各地で植物採集や講演会を行うなど、神戸にゆかりの深い人物です。神戸観光局では牧野博士と神戸のかかわりを広く伝え、植物と歴史の両面で神戸の観光を楽しんでいただく事業を実施しています。

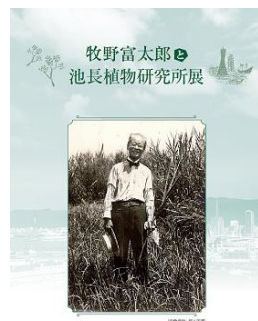
牧野富太郎と池長植物研究所展

牧野富太郎と神戸のかかわりについて詳しく解説したパネル展を兵庫区役所で開催中。当時の貴重な写真や新聞などを展示しています。

【会 期】 4月15日（土）～7月30日（日）

【会 場】 兵庫区役所 1階 多目的コーナー

【観覧料】 無料



牧野富太郎ゆかりの地を巡るデジタルスタンプラリー

神戸における牧野博士のゆかりの地や植物の足跡をたどることができるデジタルスタンプラリーを開催！スタンプを集めてアンケートに回答すると抽選で素敵な景品が当たります。

【会 期】 4月15日（土）～7月30日（日）

【参加方法】 無料アプリ「Spot Tour」でコースコード「41639」で検索



神戸の牧野富太郎を巡る～研究所跡とゆかりの植物を訪ねて～ツアー

神戸における牧野博士のゆかりの地と植物を巡るツアーを、兵庫県立人と自然の博物館研究員の鈴木武さんが案内します。

【開催日】 7月4日（火）

※当ツアーは完売のため、追加ツアーを別途企画中

テーマは「ナイトタイム」。公民共創事業の2次公募中！

神戸のナイトタイムを盛り上げる観光コンテンツを募集

神戸観光局では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要の回復を図るため、観光の主役である民間事業者と協働し、神戸らしさを活かした滞在型観光の促進に資する新たなコンテンツ開発に取り組んでいます。

2023年度公民共創事業 2次公募の実施

関西万博や神戸空港の国際化、コロナ後の観光需要など、神戸への観光客増加の機運が高まっている機会をとらえ、滞在型観光を推進するためナイトタイム活性化につながる新たな取り組みを公募します。

【テーマ】 ナイトタイム観光

【補助金額】 上限3,000千円（補助率2/3）

【公募日程】 参加申請受付期限 6月22日（木）

提案書の締切期限 6月29日（木）

提案審査会 7月上旬頃

※ 公募要件等詳細については、神戸観光局HP (<https://kobe-dmo.jp/>) のお知らせをご覧ください。

2023年度公民共創事業 1次公募の実施事業者が決定

2023年2月～4月に公募した公民共創事業 1次公募について、以下の通り実施事業者が決定しました。

事業名	実施事業者	主な実施エリア	実施時期
ナイトピクニック in the park ～神戸のライフスタイルを感じる神戸夜市～	(一社) リバブルシティ イニシアティブ	東遊園地	7月～11月 (毎月1回開催)
神戸市の酒蔵とのコラボ エシカルジンの 開発及び神戸市内のバーでの体験提供	エシカル・スピリッツ(株)	市内のバー	9月～11月頃
MR BASE & FOREST POND SIDE RESTAURANT	エヌアールエヌアール(株)	再度公園	7月～11月

フェリーでつながる街・宮崎で観光プロモーションを実施

宮崎で開催されたイベントで神戸の魅力を発信！

神戸観光局では、就航都市を中心に国内各地で観光プロモーションを実施しています。その一環として、今回はフェリーでつながる街・宮崎で観光プロモーションを行いました。

●「フェリーたちほ」就航1周年記念イベント「KOBEがやってくる」

4月15日(土)、宮崎市内で開催された宮崎カーフェリーの新船「フェリーたちほ」の就航1周年を記念したイベント「KOBEがやってくる」。宮崎ではオシャレな街・神戸」のイメージを持つ人は多いようですが、より具体的に神戸の魅力を知ってもらえるようなPRを行いました。

「宮崎カーフェリー」は「県民フェリー」と呼ばれるほど親しまれており、当日はファミリー層やカップルが多数来場。神戸と宮崎がフェリーでつながっている事を知る人からは「よく利用して神戸に行く」、知らなかった人は「フェリーで寝ている間に神戸に到着するならぜひ行ってみたい」という声が聞かれました。

宮崎では観光スポット間の移動に時間がかかるという感覚を持つ人が多いため、神戸はフェリーを降りてすぐに観光できるスポットが多く点在し、効率的に回れることを案内。また、神戸にはジャズが聴ける店が多くあることなども紹介しました。さらに食のPRとして、地元で愛されるパン店の食パン、神戸セレクションにも選ばれている老舗店の珈琲なども販売。すぐに売り切れたり、街についての質問を多くいただいたりし「フェリーでつながる街・神戸」について多くの方に関心をもっていただくことができました。



スマイル神戸とともに参加



週末のショッピングモール内で開催

【イベントの概要】開催日時：4月15日(土) 会場：イオンモール宮崎
内容：①KOBEから人気のパンとコーヒーがやってくる ②KOBE JAZZ発祥100周年！プロによる演奏 ③フェリー乗船券などが当たる〇×クイズ など

●「宮崎みなとまつり2023」にて観光プロモーションを実施

5月5日(金・祝)に行われた「宮崎みなとまつり2023」では、神戸の魅力を発信する神戸PRブースを出展しました。当日は、神戸でしか手に入らない神戸スイーツなどが当たる抽選会を実施するとともに、観光情報を提供。フェリーのイベントで人気だった神戸のパンも販売されるなど、大いに盛り上がりました。

【イベントの概要】開催日時：5月5日(金・祝) 会場：宮崎港

内容：神戸空港、神戸港とともに観光PRブースの出展



宮崎港で行われた宮崎みなとまつり

JAZZ CITY KOBE 100th Anniversary

神戸ジャズ100周年記念事業

神戸でプロバンドによるジャズが初めて演奏されてから、今年(2023年)100周年を迎えます。これを契機として、様々な企画を通してまちの賑わいを創出するとともに、市民・県民に対して「ジャズの街神戸」の浸透を図ります。また、今年実施される「兵庫デスティネーションキャンペーン」や兵庫県とも連携し、全国に「ジャズの街神戸」を発信し、市外・県外からの誘客を促進します。

イベント例

・兵庫テロワール旅 KOBE JAZZ 100th Anniversary LIVE

概要：神戸と縁があるプレイヤーによる著名な曲や、旅と関連のある曲の演奏

日時：7月1日(土) 11:30~15:00

会場：デュオドーム (DUO神戸)

・ハーバーJAZZ NIGHT

概要：神戸ならではの食材やお酒と共に、ジャズ演奏・ダンスなどが楽しめるステージイベント

日時：9月11日(月)~9月17日(日)

会場：神戸ハーバーランド高浜岸壁

神戸ジャズガイド

神戸ジャズ100周年を記念して、市内のジャズスポット情報を掲載したガイドブックを作成。市街地エリアを中心としたライブスポット情報を掲載する他、2023年のジャズ関連イベントの年間スケジュールを掲載し、市内の周遊を図ります。



いいジャズをいい街で



盛り上がりを見せるインバウンド。今年度事業について

「食」や「スポーツ」にフォーカスしたプロモーション・誘客促進を展開

神戸市及び神戸観光局では、神戸空港に国際チャーター便が就航する2025年の外国人延べ宿泊者数100万人を目標としています。国際定期便就航開始の2030年を見据え、神戸観光局では各市場でターゲットを絞り、それに見合った戦術で以下のプロモーション・誘客促進に取り組んでいきます。

各市場に対して、一般消費者向け（B to C）には、オウンドメディアを中心に神戸の観光情報を発信。現地の旅行博等にも出展し、より効果的なPR・誘客につなげるための最新トレンドやニーズの把握にも努めます。旅行会社や現地エージェントなど（B to B）には、現地でのセールスを継続的に行います。また、海外観光ネットワーク拠点を設置している台湾、インドネシア、フランスでは、海外拠点ならではのネットワークを活かし、効果的なプロモーションを図ります。

【フォーカスポイント】

●食

- ・ターゲット市場－中国語圏・英語圏・フランス語圏
- ・約100万人のフォロワーを有するトップインフルエンサーおよび有力メディアを活用
- ・神戸の食の中でも認知度の高い「神戸ビーフ」「日本酒」を軸に、その歴史や魅力ストーリーを発信し、神戸で味わう理由を訴求(夏以降、適宜展開予定)

●スポーツ

- ・「神戸マラソン」や市街地のすぐそばで本格的なコースが楽しめる「六甲山トレッキング」、都市部から1時間圏内に約100場もあるという世界でも稀有なロケーションを活かした「ゴルフ」など軸に、神戸に来てもらう新たな価値を訴求

また、今後のインバウンドのシェアの高まりが期待されるムスリム市場に対しては、日本最古のモスクを軸にしたプロモーションを展開するとともに、ハラル対応などフードダイバーシティを中心にした受入環境整備にも取り組んで参ります。

台湾制作陣が撮影！ 訪日客向けにドラマ仕立てのPR動画が完成

全世界の中で、訪日外客数の伸び率が香港に次いで第2位、かつ訪日旅行者数が第1位の韓国に迫る親日家が多い台湾市場。さらなる誘客を目的に、このたび台湾の制作会社、現地で活躍する俳優を起用し、従来の観光案内とは一味違った内容のPR動画を制作しました。

特徴は「台湾人から見た神戸の魅力」を「ドラマ仕立て」で制作したこと。5月には台湾ケーブルテレビ大手で、旅行や生活情報の発信に定評があり20～30代の視聴者が多い「東森電視」のニュース番組内で4回にわたって放映。YouTube上でも公開をスタートしました。今後も各所での展開を予定しています。

動画は、神戸の人の温かさに触れ、神戸の自然に心癒され、さらには神戸で恋が生まれるというもので、情景豊かな神戸の街並みとともに、ターゲットとする20～30代の台湾の旅行者が神戸で過ごす特別な旅をイメージできる内容。「つい見入ってしまう」、「何度も見返したくなる」3つのストーリーを展開し、神戸の新たな魅力を表現しています。

<あらすじ>

「Find The Joy」 (<https://youtu.be/TC01j92QFos>)

台湾から一人旅で神戸に来た主人公。旧居留地を散策中に、立ち寄ったカフェで神戸の人に出会う。地元の人ならではのおすすめスポットやグルメを教えてくれ、主人公は彼女たちの案内で神戸の魅力を堪能する。4人は観光を楽しみながら、徐々に親密な関係になっていく。



「Find The Peace」 (<https://youtu.be/j4eYSxD-VVA>)

心の平穏を求めて神戸にきた主人公。最初は、虚ろな表情だった主人公も自然豊かな景色を眺め、徐々に心の平穏を取り戻していく。神社での運命的な出会い、2人で眺める掬星台からの夜景をバックに物語が続いていく。



「Find The Love」 (<https://youtu.be/YIPW9sw70Kg>)

観光スポットを巡りながら、距離を縮める2人。神戸での様々な出会いに思いをはせる主人公。神戸での充実した旅の余韻に浸りながら帰路につく。



映画『キングダム 運命の炎』7月28日(金)より公開

『キングダム』シリーズの第3弾。本作では「紫夏編」と「馬陽の戦い」が描かれ、いよいよ信（山崎賢人）が王騎将軍（大沢たかお）と共に、隣国・趙と戦います。北区の白水峡でもその戦いの一部が撮影されました。白水峡では、神戸市北区出身の田中美央さんも信を支える副将として出演されています。日本中にインパクトを与え続けている本シリーズの待望の最新作を劇場でご覧ください。



©原泰久/集英社 ©2023映画「キングダム」製作委員会

◆映画『キングダム 運命の炎』

- ・公開日：7月28日(金)より全国東宝系にて公開
- ・監督：佐藤信介
- ・出演：山崎賢人、吉沢亮、清野菜名、大沢たかお ほか
- ・ロケ地：白水峡（北区）
- ・HP：<https://kingdom-the-movie.jp/>

NHK BS「にっぽん百名山 関西の名峰「六甲山」全山縦走！ ～瀬戸内海の絶景広がる56kmに挑戦～」6月15日(木)放送

今回の百名山は六甲全山縦走に2泊3日で挑戦。案内するのは、灘で生まれ育ち六甲縦走のトレイルランニング大会を主催する慈（うつみ）憲一さん。穂高などの登山経験がある俳優の古屋呂敏（ふるやろびん）さんが慈さんと一緒に縦走、六甲山の魅力を紹介します。



◆NHK BSプレミアム

- 「にっぽん百名山 新たなる山旅へ関西の名峰「六甲山」全山縦走！
～瀬戸内海の絶景広がる56kmに挑戦～」
- ・放送（予定）：6月15日（木）7:30～8:59
（再放送）：6月20日（火）14:00～15:29
22日（木）8:00～9:29

※放送日時はニュース等重大事案により予告なく変更になる場合があります

人気TikTokerが神戸の魅力を伝えるショートフィルムを制作・公開

ショートフィルムコンテンツで人気のTikTokクリエイター「ばりやわとんこつ」が、神戸の魅力を伝えるオリジナル動画を制作し、5月18日（木）より公開されました。神戸市とTikTokの連携協定の一環として、今年1月に実施された「#ショートフィルム」チャレンジにおいて、神戸賞を受賞した同クリエイターが神戸フィルムオフィスの撮影サポートのもと、神戸市内で神戸の魅力を伝えるショートフィルムを撮影されました。



◆TikTokクリエイター「ばりやわとんこつ」

- 2021年に結成された2人組。博多弁を交えた恋愛系のショート動画が人気で、TikTokで48万人以上のフォロワーを獲得。
- ・公開日：5月18日(金)より順次作品を公開
 - ・ロケ地：神戸市営地下鉄新神戸駅、六甲ケーブル、六甲ガーデンテラス、有馬温泉 ホテル有馬きらり、神戸高校、神戸ハーバーランド umie モザイク大観覧車 ほか
 - ・公開アカウントhttps://www.tiktok.com/@bariyawa_tonkotsu

ポータルライナー「神戸空港」 駅構内に歓迎メッセージを掲出

コロナ後、活発化するMICE※。参加者の方々にメッセージで歓迎！

神戸コンベンションビューローは2019年度、神戸MICEの40周年を機にリブランディングを実施。新たに制定した神戸MICEのブランドメッセージ「KOBÉ for Change Makers」やロゴ、歓迎メッセージの発信を、市内各所で行うことにより、来神したMICE参加者に神戸がMICE開催に適した都市であることのPRを行ってきました。

中でも、大型MICEが開催される神戸コンベンションセンターへの重要な足となるポータルライナー沿線でのプロモーションには、神戸新交通株式会社の協力のもと、力を入れて取り組んできました。2020年度以降、ポータルライナー「三宮」駅、「市民広場」駅、阪神「神戸三宮」駅のほか、神戸空港でも神戸MICEのロゴやブランドカラーを使用した歓迎メッセージを掲出。この4月からは、新たにポータルライナー「神戸空港」駅構内でも掲出を開始しました。

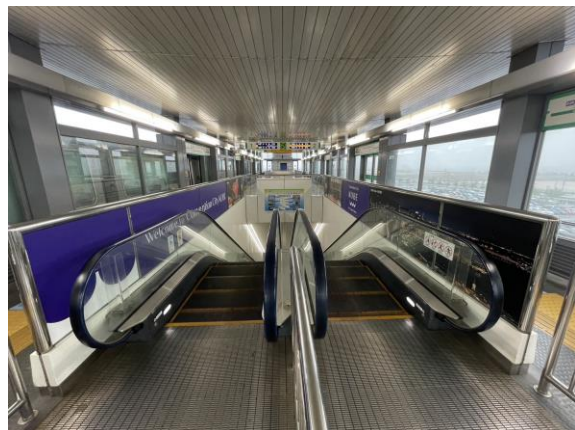
エスカレーターと階段の腰壁の内側には、神戸の定番コンテンツである神戸ビーフ、温泉、夜景の写真や、知る人ぞ知る神戸の顔である高取山から見る街並み、五色塚古墳と月食、夕日で赤く染まった明石海峡大橋の写真を掲示。外側には、各地から空港に降り立ち、ポータルライナーで三宮へ向かい市内へ出かけていく人々をイメージしたイラストを描きました。

神戸の玄関口のひとつである空港駅に歓迎のメッセージを出すことで、参加者には「神戸に来てよかった」「楽しそうな街だ」と、喜びやワクワク感を感じてもらいたいことを狙っています。

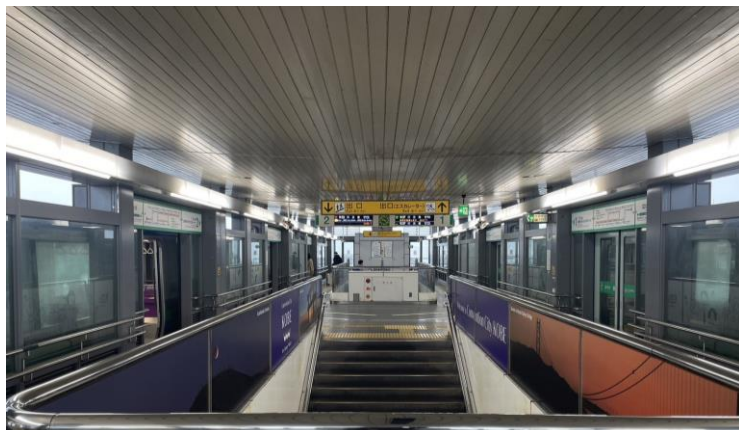
コロナ禍で落ち込みが激しかったMICEもようやく日常が戻ってきて活発化しています。6月の神戸コンベンションセンターでは、通常約2万人が参加する医学会をはじめ3件の大型MICEの開催が予定されています。メッセージが神戸の玄関口となる神戸空港へ降り立つ多くのMICE参加者の目にふれ、歓迎ムードが伝わることを期待しています。

※MICE（マイス）とは：

Meeting, Incentive Travel, Convention, Exhibition/Eventの頭文字を取ったビジネスイベントの総称



エスカレーター腰壁（内側）



階段腰壁（内側）



エスカレーター腰壁（外側）



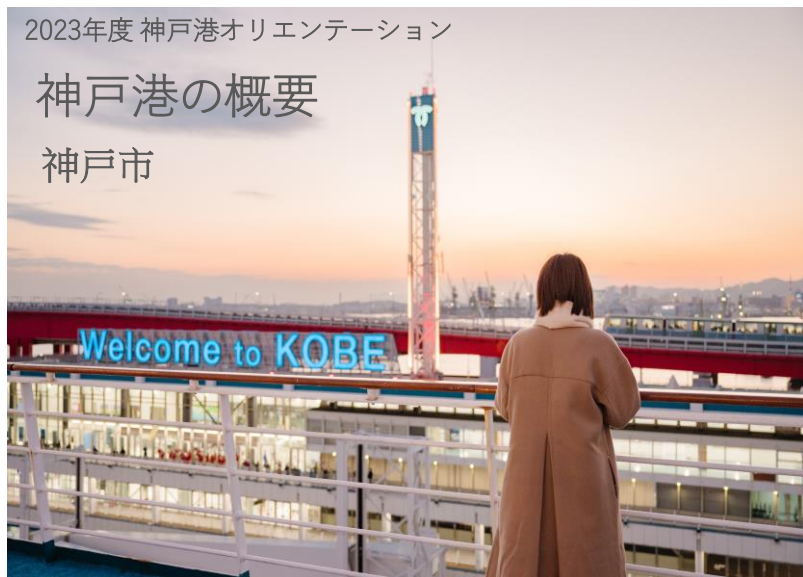
階段腰壁（外側）

港で働く人が参加！2023年度神戸港オリエンテーション開催

withコロナで講演会はオンライン開催 / 神戸港見学はコロナ対策を講じて実施

港湾振興部の会員組織「神戸港振興倶楽部」会員企業・団体の新入社員などを対象に、神戸港の概要説明（講演会）や神戸港内を周遊する観光船をチャーターして海上から神戸港の施設を見学する「神戸港オリエンテーション」を開催しました。

神戸市港湾局の職員を講師に招いての神戸港の概要説明は、会員企業限定のYouTube Channelにおいて4月5日(水)オンライン配信によって実施。一方で観光船による海上からの神戸港施設見学については、4月6日(木)・7(金) 港湾振興部職員の案内のもと、多くの皆様に参加いただき実施しました。



神戸港の姿



第50回神戸まつり「第45回神戸港カッターレース」を4年ぶりに実施

神戸発祥のカッターレース、神戸港で5月14日(日)に開催し4000人が来場

1979年に第1回大会が開催され今年で45回目を数える神戸港カッターレース。日本各地の港で実施されている市民対象のカッターレースは、実は全国に先駆けて実施した神戸が発祥の地です。今年は5月14日(日)に場所を新港第一突堤西側海域に変更し、コロナ以降4年ぶりに開催しました。参加数は56チーム。今年初めてとなる一発勝負のタイムレース方式が採用され、時折小雨も混じる天気の中、神戸港を各チームが全力で漕ぐという熾烈なレースが繰り広げられました。会場内では兵庫県港運協会による青果物の格安販売も行われ、4000人の来場で港が賑わいました。



新港第一突堤西側にて開催



参加チームを応援する人で賑わう会場

第50回神戸まつり「港の行事」を5月23日(火)に開催

神戸まつりの一環行事として「港の行事」を4年ぶりに開催

「港の行事」は表彰式、祈願祭、鐘セレモニーの3つの事業の総称で、神戸まつりのオープニングイベントとして位置づけられているものです。4年ぶりに神戸ポートオアシスにて開催しました。

◆神戸港湾勤労者表彰式◆ (神戸市港湾局 主催)

神戸港において、永年港湾業務に従事し、神戸港の発展に寄与した功績が顕著な港湾労働者、船舶乗組員等を表彰し、その労苦をねぎらうことを目的に実施。

◆みなと繁栄安全祈願祭◆ (神戸市民祭協会・神戸観光局 主催)

神戸港の繁栄と船舶の安全航海および神戸空港の繁栄と安全な運営を祈願するとともに市民の幸福を願うために実施。

◆神戸港繁栄の鐘セレモニー◆ (神戸市民祭協会・神戸観光局 主催)

神戸港の繁栄と船舶の安全航海および神戸空港の繁栄と安全な運営を祈願して「神戸港 繁栄の鐘」を鳴らしました。



◆今後の港関連イベント◆

①7月17日(月・祝)に「第39回神戸港ポート天国」を開催

神戸港ポート天国は、港や海・船への親しみを深める機会を創出するために、毎年「海の日」に実施しています。メリケンパークを主会場として様々なイベントを展開する「Kobe Love Port みなとまつり」の一環行事として開催。通常非公開の官公庁船等の特殊な船を間近に見学できる貴重な機会です。予約不要、無料。



※写真は昨年の参加艇

②「みなとHANABI-2023-神戸を彩る5日間」開催決定 10月16日(月)～10月20日(金)

- ・開催場所：メリケンパーク
 - ・各日18:30～18:40の10分間
 - ・打ち上げ数：700発程度(最大3号玉)
 - ・音楽と花火をシンクロした「音楽花火」
- ※雨天決行・荒天中止



クルーズ客船の運航情報

クルーズ客船 続々入港

6月には神戸港・過去最大級の大型客船『MSCベリッシマ』も入港します！

神戸港では、3月の国際クルーズ受け入れ再開以降、3月から5月にかけて27隻(外国船24隻、日本船3隻)ものクルーズ客船が相次いで入港し、春の寄港ラッシュとなりました。多くの乗船客やクルーらが神戸を訪れ、市街地でのショッピングや観光を楽しまれています。

また3月30日～31日にかけて、神戸港では初めてとなる、ポートターミナルと中突堤旅客ターミナルに合わせて3隻もの外国客船が同日に入港。神戸港がクルーズ客船で賑わいました。

新型コロナの5類移行後は、クルーズターミナルのガイドラインも緩和され、活気のある港街神戸らしさが戻りつつあります。

6月には、神戸港では過去最大級となる「MSCベリッシマ」の初入港も予定されており、歓迎イベントも行います。



船内にはウォータースライダーや海上80mの高さで船を横断するアクティビティ、ショッピングモールやボウリング場など、ファミリーで楽しめる施設を備える「街」のような巨大クルーズ船

クルーズ客船入港予定 (6月)

船名	総トン数	バース	入港		出港	
飛鳥Ⅱ	50,444	NAKA-BC	6月2日(金)	9:00	6月2日(金)	17:00
DIAMOND PRINCESS	115,906	S-4Q1/Q2	6月3日(土)	6:30	6月3日(土)	17:00
飛鳥Ⅱ	50,444	NAKA-BC	6月4日(日)	9:00	6月4日(日)	17:00
LE SOLEAL	10,992	S-4Q1/Q2	6月6日(火)	6:00	6月6日(火)	18:00
DIAMOND PRINCESS	115,906	S-4Q1/Q2	6月8日(木)	6:30	6月8日(木)	17:00
MSC BELLISSIMA	171,598	S-4Q1/Q2	6月13日(火)	16:00	6月14日(水)	20:00
INSIGNIA	30,277	NAKA-BC	6月17日(土)	5:30	6月18日(日)	15:00

歓迎イベント予定

船名	入港	歓迎イベント	出港	歓迎イベント
DIAMOND PRINCESS	6月3日(土) 6時30分	なし	6月3日(土) 17時00分	ウインドアンサンブルZEROによる演奏
DIAMOND PRINCESS	6月8日(木) 6時30分	なし	6月8日(木) 17時00分	神戸市消防音楽隊による演奏
MSC BELLISSIMA	6月13日(火) 16時00分	バルーンリリース 神戸市消防艇による歓迎放水 神戸市消防音楽隊による演奏	6月14日(水) 20時00分	なし
INSIGNIA	6月17日(土) 5時30分	なし	6月18日(日) 15時00分	流通科学大学和太鼓部による演奏

初入港船の紹介

LE SOLEAL ル・ソレアル 船社/ポナン

6/6入港



総トン数
10,992トン
全長
142.10m
船籍
フランス

MSC BELLISSIMA MSCベリッシマ 船社/MSCクルーズ

6/13入港
過去最大級



総トン数
171,598トン
全長
315.83m
船籍
マルタ共和国

神戸ポートターミナル：S-4Q1/Q2 中突堤旅客ターミナル：NAKA-BC

※スケジュール・バース・イベント等は予告なく変更・追加されることがありますのでご注意ください。
※神戸港へのクルーズ客船の入港予定や歓迎イベント予定は「神戸市ホームページの客船入港予定」をご覧ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/a14075/kanko/leisure/harbor/passenger/schedule/index2020.html>

この4月から新設された広報・メディアリレーション担当では、神戸を盛り上げる「熱いニュース」「知られざるストーリー」を募集中

神戸観光局では、この4月より新たに広報・メディアリレーション担当を新設しました。今号からはこのニュースレターを担当させていただきます。(6、9、12、3月の年4回配信)

広報では神戸観光局の取り組みのみならず、神戸の魅力を広く各メディアに発信致します。「こんな面白い取り組みをしている」「新しい挑戦をしている会社がある」「こんな熱い人がいる！」など、神戸の情報をぜひ広報・メディアリレーション担当までお寄せください。

担当：松下、福田



服部 西村 向畦地 福田 松下

広報&マーケティングのメンバーです。どうぞよろしくお願いいたします！

「データで神戸観光を盛り上げる」マーケティング

マーケティング担当では、神戸観光の実態を把握するために、各種統計データを定期的にウォッチし、マーケティングデータを毎月「マンスリーレポート」として会員の皆様へ配信しています。(毎月第4 or 第5 火曜日配信)

観光施策や事業設計は、これまでの経験則や勘だけでなく、客観的なマーケティングデータを元に計画・実行・検証・効果測定されることがより効果的であることから、神戸観光局として継続的なデータ収集と、会員の皆様への情報発信に努めてまいりました。また、本レポートでは、マーケティングデータに加え、神戸観光局の管理施設の来館情報や、観光案内所における直近の観光案内件数など、神戸の観光動向をタイムリーにお伝えしています。

長かったコロナ禍を乗り越え、いま、観光需要は急速な回復を見せ始めています。また、2年後の2025年には、大阪・関西万博の開催や神戸空港の国際チャーター便就航といった神戸観光の周辺状況が大きく変わるターニングポイントがやってきます。この大きな変化に神戸観光一丸となって向き合っていくために、マーケティング担当では「いまの神戸観光の実態」を引き続き発信しながら、会員の皆様によりご活用いただけるデータの収集・研究・発信に取り組んでまいります。「こんなマーケティング情報をマンスリーレポートに掲載して欲しい」などご要望・ご意見があれば、ぜひマーケティング担当までお寄せください。

むかいあぜち

担当：服部、向畦地、西村

<会員紹介コーナー> 魅力的な取り組みを募集中

本号では紙面の都合上、「会員紹介コーナー」をお休みさせていただいておりますが、「会員紹介コーナー」では、会員の皆様の学びとなるよう、会員の方の優れた取り組みやコロナ禍後の新規事業の内容などを取材し、ニュースレターでご紹介させていただいております。自薦他薦は問いませんので、皆様の周りの魅力的な取り組みをマーケティング担当までぜひお知らせください。

マーケティング担当 TEL：078-262-1631 (直通)

◆神戸観光局からのプレスリリースや最新のお知らせはホームページに掲載しています。

<https://kobe-dmo.jp/news/>

◆本ニュースレターに関するご意見・ご要望を是非、お寄せください (pr@kcva.or.jp)

◆ご担当者様の変更等がございましたらメールにてご連絡をくださいますよう、お願いいたします。

(お問い合わせ) 経営推進部総務課 TEL：078-230-0800 / 神戸観光局HP：<https://kobe-dmo.jp>

(本ニュースレター制作) 広報・メディアリレーション担当 TEL：078-855-4556 (直通)